



1/6 地域の防災、決意新たに。

消防職員や消防団員らが一堂に会し「令和6年浦添市消防出初式」が浦添市消防本部で開催されました。

式典では、長年の勤続を称える永年勤続等の表彰式があり、12人の消防職員・団員等が表彰を受けました。また、展示訓練では、地震を想定した救助活動やポンプ車による一斉放水などが披露され、市民の防災意識の向上と消防隊員の連携強化を図りました。

松本市長は元日に発生した能登半島地震にふれ「災害や事故はいつ起こるかわからない。我々は改めてその恐ろしさを知り、備え、市民の生命・財産等、安全を守っていかねばならない。安心・安全なまちづくりに協力を」と参加者に呼びかけました。



1/13 親子でバス・公共交通を楽しく学ぶ！

公共交通の利用促進を目的に、路線バスの乗車体験などをする「親子で学ぼう！バスの乗り方教室」がPTA行事の一環として、当山小学校4年生の親子を対象にてだこホール市民交流室で開催されました。

わった〜バス党の党首あさとゆうこさん、幹事長のあさとばんさんが司会を務め、整理券の取り方や車椅子を使った乗車、公共交通の大切さや利用方法、安全安心な乗り方についてクイズを交えながらわかりやすく学び、笑いもある雰囲気子どもたちからもたくさんの質問が飛び交いました。参加した親子からは「運転席に座れて嬉しかった」「日頃バスを利用しないので、福祉車両を見られて良かった。今度家族で利用したい」と、親子で一緒に学ぶ良い機会になりました。



12/26～28 中学生平和交流団が日向市を訪問

市の中学2年生で構成される浦添市中学生平和交流団10人が、浦添国民学校の生徒の疎開先である宮崎県日向市を訪れ、平和研修を行いました。

7月から行われた3回の事前研修で、戦争や平和について学び、日向市では戦跡巡りや地元の中学生との交流会で学びをさらに深めました。

研修に参加した中学生は市長報告会で「沖縄戦や学童疎開の歴史が忘れられることのないよう、できることを実践していきたい」と話し、沖縄戦や疎開の記憶を継承していくことの大切さを訴えました。団員は今回の学びを生かし、平和を発信するピースメッセンジャーとして今後の活躍が期待されます。



12/28 13年ぶりの全国大会へ

昨年10月に行われた「令和5年度沖縄県高等学校新入体育大会ソフトボール競技」で13年ぶりの優勝を果たした浦添商業高校女子ソフトボール部が、市長を表敬しました。

選手を代表して、2年生の高原美海さんが「3月の全国大会に向けて、地域の人への認知にも繋がる活動をするため、市長表敬訪問を決めました。市長も私たちの応援よろしくお願いします!」と話し、松本市長は「良い試合ができるよう、3月までにしっかりと体調を整えてください。みんなで力を合わせて頑張って、ソフトボールを楽しんでいただきたいです」と選手らを激励しました。



12/28 第58号てだこ市民賞

昨年9月3日に東京・後楽園ホールで行われたボクシングの第5回ジュニア・チャンピオンズリーグ全国大会の9歳以下女子25.0kg級で見事に優勝した伊禮明愛さん(当山小学校2年)に、第58号てだこ市民賞が贈られました。

松本市長は「今までのてだこ市民賞の中で最年少になるのでは。勉強も頑張りながら、また優勝して、てだこ市民賞をもらってください」と激励しました。

今後の目標について明愛さんは「次の大会も連覇したい。大人になったら世界チャンピオンになって、みんなから憧れの選手になれるように、練習も勉強もいっぱい頑張ります」と、抱負を述べました。



12/21 地域、世代をつなぐ交流会

勢理客老人会とありあけ保育園の交流会が、勢理客公民館で行われました。この交流会は、浦添市第三民児協(神森中学校区)の民生委員・児童委員が、赤い羽根共同募金の助成金を活用して毎年開いており、老人会の皆さんに手作りのヒラヤーチーを振る舞ったり、地域の子どもたちを招待して世代間の交流の場を設けるなど、地域の人々をつなぐ橋渡しになっています。

この日の交流会では、老人会の皆さんとありあけ保育園の園児たちが一緒に折り紙を折ったり、うちなーぐちのあいさつ、絵本の朗読やダンスを園児たちが披露してくれました。また、交流会を企画してくれたお礼にと、園児が手作りのメダルを第三民児協の皆さんにプレゼントしました。

＼ 話題がいっぱい /

なかゆくい

市内各地で行われたイベントや、まちの話題をお届けします。ここで“なかゆくい”しませんか。(なかゆくい＝ひと休み)

市ホームページ「うらそえピックス」にも市内のできごとを紹介しています。



12/17 住んでいる地域をみんなで綺麗に

4年ぶりに「御万人すりていクリーン・グリーン・グレイシャス(CGG)運動」が開催されました。この運動は、学校、家庭、地域が互いに協力し、「地域の子は地域で守り育てる」という共通認識のもと、青少年の健全育成、居場所づくりを目的に実施しています。

出発式は浦西自治会で開かれ、主催者である浦添市青少年健全育成市民会議の西銘会長をはじめ、松本市長、銘苅教育長から激励の言葉がありました。

各自治会で大人と子どもが揃って参加し、地域の清掃活動や美化活動が行われ、活動終了後は、クリスマス会や餅つき大会など、子どもたちが地域の皆さんと触れ合いながら交流しました。